札幌商工会議所
観光部会

令和3年度　事業報告

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

(1)全道商工会議所大会への要望提出

全道商工会議所大会(R3.7旭川市／大会は中止、オンライン全体会議)に向け、部会からの要望事項を取り纏め、北海道商工会議所連合会を通じて関係省庁への議案提出を行った。

【当部会に関連する主な事項】
・感染防止対策に係る備品・消耗品等の購入や設備の整備・改修への補助
・固定資産税免除措置の継続並びに条件緩和と減免率の拡大
・HACCP制度の弾力的運用及び補助金の創設
・観光を目的とした地域交通体系維持に向けた支援制度の創設
・「Go Toキャンペーン」の早期再開・「サッポロ割」の早期実施
・道内観光需要喚起策の実施
・観光目的の海外からの入国制限の早期解除
・すすきの地区や風評被害を受けた事業者に対する支援及びPCR検査の拡大
・市内飲食店を対象としたクラウドファンディングの再実施　等

(1)新型コロナ感染拡大に係る行政・関係機関への要望活動

新型コロナウイルスの影響を受ける市内事業者の声を届けるため、11部会合同で要望事項を取り纏め、7行政機関に「新型コロナウイルス感染症に係る部会緊急要望書」を手交した。

手交日：令和3年4月21日（水）～令和3年4月22日（木）

手交先：北海道経済産業局、北海道開発局、北海道労働局、北海道運輸局、北海道厚生局、北海道、札幌市

参加者：11部会　正副部会長11名

【要望事項】
Ⅰ.感染防止対策について
Ⅱ.中小企業の売上減少の下支えについて
Ⅲ.税制等における柔軟な対応について
Ⅳ.雇用維持・人材確保・人材育成への支援について
Ⅴ.公共工事について
Ⅵ.公共輸送について
Ⅶ.経済対策の推進について
Ⅷ.休業要請・休業補償等について
Ⅸ.アフターコロナ・ウィズコロナに向けて

(2)新型コロナ感染症対策に関する情報提供

事業名	新型コロナウイルスの正体ー感染対策のキーポイントー
日　時	令和3年6月2日(水) 10:00～11:00
実施方法	オンライン
講　師	札幌医科大学 教授 當瀬 規嗣 氏
参加者	92名

(3)コロナ対策商品・サービスの普及促進

新型コロナウイルスの影響を受け、新しく始めた取組みやサービスを展開している企業の紹介やコロナ対策のために必要なモノ・サービスを紹介するサイトを運営した。

事業名	さっぽろ元気企業！サービス紹介掲示板
掲載数	37社

事業名	コロナ対策商品・サービス掲載サイト
掲載数	41社/47件

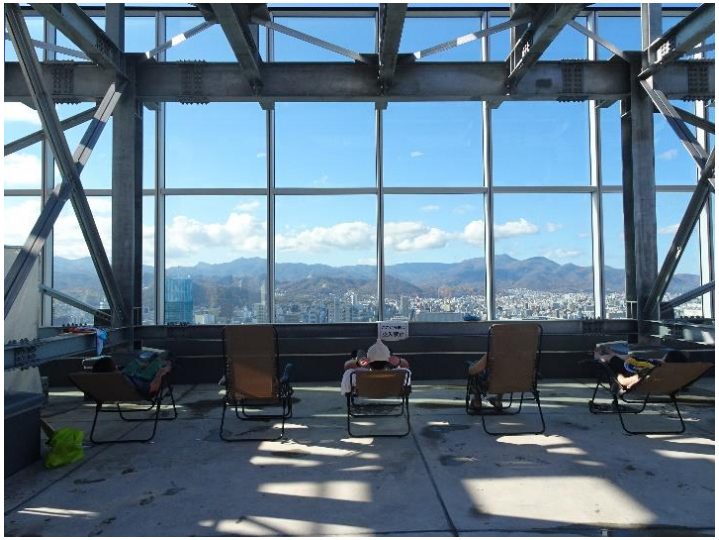
3. 札幌観光魅力開発事業　観光部会

(1)新たな観光アクティビティ体験コンテンツの創出

コロナ禍において、「ワーケーション」や「グランピング」、「マイクロツーリズム」などが注目を集める中「屋外サウナ」のビジネス展開が始まっている。

日本新三大夜景に認定された「札幌夜景」や札幌ならではの「雪」の魅力を発信するとともに、幅広い業種(宿泊施設、飲食、観光施設、交通　等)との連携を図りながら、各業界・分野への経済波及効果に結び付けていくことを目的に「屋外サウナ実証事業」を実施した。

第　一　弾	
場　所	さっぽろ創成スクエア27階屋上
日　時	令和3年11月5日(金)～8日(月)
参加者	1日　200名(1時間20名×10時間) 4日間　800名　完売



3. 札幌観光魅力開発事業　観光部会

第 二 弾	
場 所	さっぽろテレビ塔1階・4階屋上
日 時	令和3年11月23日(火・祝)～28日(日)
参加者	1日 240名～280名 6日間 1,560名 完売

第 三 弾 ※中 止	
場 所	札幌芸術の森 芸森ワーサム
日 時	令和4年2月10日(木)～13日(日) 4日間 2月18日(金)～20日(日) 3日間
中止理由	開催期間中に北海道における「まん延防止等重点措置」が適用となったことを受け、所管の観光庁からの指示により中止となった。

特 別 開 催 (サっぽろサウナWEEK)	
場 所	さっぽろ羊ヶ丘展望台
日 時	令和4年3月1日(火)～7日(月) 7日間
参加者	1日 140名～160名 7日間 1,060名(悪天候で中止となり、内160名キャンセル)

(2)飲食店活用促進キャンペーン

飲食店で一人利用時に特典メニューの提供や料金割引が受けられる「ひとりめし事業」を実施し、飲食店を支援した。

飲食店は、初期費用・ランニングコスト不要で登録できスマホで発行するパスポートを持参された方に対してドリンクサービスやトッピングサービスなどの提供をいただく。

利用者は、月500円で何度でも登録店で特典を受けれるサブスプリクション形式のサービスとなっている。

店　舗　登　録　:141店舗
チケット購入者数:140人
利　用　回　数　:500回

黙食のすゝめ

(3)SAPPOROバーチャルストリートの制作

市内の飲食店や土産物店、観光スポット等を3DVR化し、スマートフォン等で体験できるコンテンツとして発信した。VR店舗では「店舗の予約」「オンラインショッピング」等が可能であり、売上支援や今後の店舗への誘客へとつなげている。

※「ようこそさっぽろ」内で先行して掲載中の市内のバリアフリー対応ホテルの客室を対象に制作・公開した。

掲 載 数:28社・32件(内17社・17件「ようこそさっぽろ」内で掲載)
(3月1日現在)

(4)キッチンカーロケーションシステムの整備

コロナ禍の影響で飲食店からキッチンカー等の移動販売にシフトする店舗・企業が増えていることを受け、キッチンカーが販売する食べ物、日時や場所等の情報を集約したWEBサイトを整備し、一般市民へ周知することで業界を支援していく。

登録店舗：42店舗
URL：https://www.sapporo-cci.or.jp/web/business/details/do.html

(5)夜間観光の促進

夜間に観光を楽しめる施設や店舗を紹介したWEBサイト「サッポロナイトパッケージ」や観光ルート紹介サイト「サッポロツーリズム」の運営を通じて、夜間観光の取り組みをPRした。

また、「さっぽろキラキララリーバス事業」（札幌市主催・当所協力）を実施し、ツアー参加者として札幌観光大使（若林聖子氏）をインフルエンサーとして搭乗させることでツアーの魅力発信と今後の夜間観光の活性化を目指した。

運行期間	令和3年12月4日（土）～12月26日（日）木曜日以外運行
乗車数	1,867回（チケット販売数：1,135枚）

4. 集客促進事業　観光部会

(1)市内観光ルートの発掘(札幌連泊を楽しむ100ルート提案事業)

札幌市民の皆さまや観光客の方をターゲットにした、短時間で各テーマに沿ったまち歩きで周遊できるミニ観光ルート紹介サイト。札幌の定番コースから、穴場スポットまで四季ごとにさまざまなスポットをご紹介している。観光ボランティアガイドにルート案を募集中。

・現ルート数:26件　・スポット数:100か所

(2)感染拡大防止と観光需要回復のための政策プランを活用した支援事業

「ナイトタイムの活用」夜間観光事業にてさっぽろキラキララリーバス事業を実施した。

「公共交通機関等における多言語対応」を「交通情報一元化サービス」で実施した。

「観光地等におけるバリアフリーの促進」札幌おもてなし委員会事業にて、バリアフリー対応ホテルの3DVR化した客室情報を掲載した。

(3)札幌市内イベント運営協力

「YOSAKOIソーラン祭り」や「さっぽろ雪まつり」など札幌市内で開催される主要イベントの運営協力を行った。

・YOSAKOIソーラン祭り:YOSAKOIソーランステージ　11/21(日)

北海道元氣文化祭　12/10(金)～12/12(日)

・さっぽろ雪まつり:オンラインさっぽろ雪まつり2022として、2/5(土)～2/28(月)まで開催。雪まつりフォト、3DVR雪像＋バーチャル大通公園等を実施。

(4)札幌観光大使の運営

札幌出身者や札幌にゆかりのある方が自身のSNS等で市内観光イベント、当所主催事業をPRし観光客誘致に協力していただく。10月と3月に活動報告書の提出。

＜札幌観光大使＞　173名（令和3年度＋30名）

(5)その他

国内・国際観光プロモーション
札幌市等と連携してシティプロモーションを行った。

5. おもてなし向上事業　観光部会

(1)札幌おもてなし委員会の運営

令和3年度は、ｲﾝﾊﾞｳﾝﾄﾞに向けた防災ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝﾜｰｸｼｮｯﾌﾟを開催し、ホテル関連業者や観光施設業者と災害時の外国人への対応をグループワークをしながら意見交換をした。

・参加者　18名

(2)観光ボランティアガイドの会の運営

ワクチンを接種したガイドに対し「ワクチン接種済み」バッジを配布し、令和2年11月より活動を休止していたが令和3年11月から1年ぶりの再開。しかし、「まん延防止等重点措置」が適用され1月下旬より再度活動休止。

・同行案内　　12件
・定点施設(時計台、狸小路都心民間交番、旧永山武四郎邸)
＜ガイド数＞　150名

6. 飲食店等支援事業及びPR

観光部会

(1)GO TO EAT北海道キャンペーン

利用期間	令和2年11月10日(火)～令和4年5月10日(火) ※まん延防止等重点措置適用期間中(R4.2/21～3/21まで) ※「テイクアウトまたはデリバリーのみ」での利用に制限
販売期間	1次販売(50万冊):令和2年11月10日(火)～令和4年3月中旬 2次販売(50万冊):令和2年11月16日(月)～令和4年3月中旬 ※R2.11/30～R3.8/18までは食事券販売の一時停止(対象:全道) ※年末年始(R3.12.25～R4.1.10まで)は販売を一時停止(対象:全道)
販売状況	(R2.11/10～R4.2/21):707,974冊(+1,357冊) (発行額面金額7,079,740,000円)
換金状況	(R2.11/20～R4.2/8):5,849,294枚/5,849,294,000円

(2)クラブ新鮮組　500円割りキャンペーン

内容	①1会計2,000円以上で、500円割引クーポンを発行 ②スタンプを3、6, 9, 10個貯めると、抽選で景品が当たる。		
期間	令和3年10月1日～令和4年1月23日		
参加店舗	第1弾:303店舗　　第2弾:412店舗		
合計利用金額	452,917,818円		
LINE友達登録数	62,104名	使用件数	89,510件

6. 飲食店等支援事業及びPR　観光部会

(3)北海道まるごとフェアINサンシャインシティ2021

期間	令和3年10月7日～10月11日
出店小間	61小間(前回70小間)
来場者数	18,637人(前回:18,325人/3日間)
総売上	3,974万円(前回:3,850万円/3日間)

(4)イオンレイクタウンmori「おうちで旅気分　北海道うまいもの」出展

催事会場内、当所ブースにて食品関連企業の試食用サンプルを配布したほか、チラシ類の配布・設置、「北海道つながるモール」「北のブランド」PR、観光情報の掲示などを行った。

日　程	令和3年7月15日(木)～20日(火)
場　所	イオンレイクタウンmori　水～木の広場間通路(埼玉県越谷市)
当所ブース来場者数	約3,000人
サンプル数・提供企業数	4,097点・16社

(1)セミナーによる情報提供①

開　催	札幌商工会議所　観光振興委員会主催セミナー
日　時	令和3年11月30日(火)
場　所	札幌グランドホテル　東館3階　GINSEN
内　容	テーマ「逆境に負けない！！」 ～地域と共に存続を目指す銚子電鉄の挑戦～ 講　師　銚子電気鉄道㈱　代表取締役社長　竹本　勝紀　氏
参加者	会場18名/オンライン15名

(1)セミナーによる情報提供②

事業名	「ものづくりIoT導入セミナー・成果報告会」
日　時	令和3年5月18日(火)
場　所	当所8階 Bホール/オンライン併用
内　容	基調講演『中小製造業のIoT導入におけるポイント』 戦略経営ネットワーク協同組合代表理事 ITコーディネーター 赤羽 幸雄 氏 事例紹介『札幌市の支援を活用したものづくり企業のIoT導入に向けた取組』 池田食品株式会社　代表取締役　池田 光司 氏 寿機械株式会社　代表取締役社長　星川 敏夫 氏 ホクサン株式会社　北広島工場長　畑島 英機 氏 支援機関のお知らせ～札幌商工会議所・経済産業省北海道経済産業局・札幌市
共催/後援	共催:札幌市　後援:経済産業省北海道経済産業局
参加者	60名

(1)セミナーによる情報提供③

事業名	「IT利活用促進事業費補助金公募説明会～今が転換期！IT利活用のススメ～」
日　時	令和3年5月31日(月)　13:30～16:30
場　所	オンライン配信
内　容	基調講演『ニューノーマル時代のDX推進のススメ』 北海道科学大学　副学長/情報工学科　教授　川上　敬　氏 事例紹介『生産管理システムの構築・導入事例』ワコオ工業㈱ 『複数店舗展開に対応した在庫管理システムの導入事例』 ㈱ハッピーツリー・アンド・カンパニー 補助金公募説明 質問・相談
共　催	(一財)さっぽろ産業振興財団
視聴者	123名

(1)セミナーによる情報提供④

事業名	DXシンポジウム～DXの最初の一歩・みんなが考えるDXとは～
日　時	令和3年7月7日(水)
場　所	京王プラザホテル札幌2階　エミネンスホールA/オンライン併用
内　容	モデルリスト　㈱道銀地域総合研究所 執行役員地域戦略研究部長　清水　友康　氏 パネリスト　リアルネットワークス㈱　アジア太平洋地区副社長　高村　徳明　氏 ㈱ダイナックス　管理本部情報システム部IoT推進チーム主幹 「NTTデータ認定 WinActorアンバサダー」渋谷　匠　氏 ㈱NTTドコモ　執行役員 法人ビジネス本部5G・IoTビジネス部長 坪谷　寿一　氏 ㈱CIJ　グローバル・デジタルビジネス事業部 デジタルトランスフォーメーション部　部長　東島　俊行　氏 (一社)北海道情報システム産業協会　会長 (㈱デジック　代表取締役)中村　真規　氏
共　催	北海道情報システム産業協会
参加者	会場65名/オンライン106名

7. 情報提供

(1)セミナーによる情報提供⑤

事業名	「コロナ禍を越える！地域が地域らしくあり続けるために～デジタル技術の活用と実践～」
日　時	令和3年7月16日(金)
実施方法	オンライン配信
内　容	第1講『いますぐはじめる観光のデジタル化』 第2講『働き方のこれからをつくろう』 第3講『はじめてのデジタルマーケティング』 グーグル合同会社　Grow　with　Google担当者
共　催	北海道新聞社
参加者	150名

8. 調査・研究

(1)議員・部会役員アンケートの実施

業界課題や会員の要望等を把握するためGoogleフォームによるアンケートを実施した。

期　間	令和3年10月5日～20日
対　象	観光部会所属の議員、部会常任委員
件　数	214件（回収率31.3%）
回答数	67件

(1)正副分科会長会議

【会議内容】※共通

報　告　(1)令和3年度　事業実施状況について
　　(2)議員・部会役員アンケート結果について

意見交換　(1)令和4年度　事業計画(素案)について

＜第3回　ホテル・旅館分科会＞

日　時	令和3年11月15日(月)　16:00～17:00	場　所	当所3階　特別会議室A
出席者	9名		

＜第4回　飲食店分科会＞

日　時	令和3年11月18日(木)　14:00～15:00	場　所	当所3階　特別会議室A
出席者	8名		

＜第3回　社交分科会＞

日　時	令和3年11月19日(金)　14:00～15:00	場　所	ニューオータニイン札幌　2階　北星の間
出席者	7名		

＜第3回　観光関連分科会＞

日　時	令和3年11月19日(金)　16:00～17:00	場　所	ニューオータニイン札幌　2階　北星の間
出席者	8名		

(2)正副部会長会議

回　数	日　時	内　　容	人数
第8回	令和3年 12月14日(火)	報　　告 (1)令和3年度　事業実施状況について (2)新型コロナウイルス対策支援事業について (3)議員・部会役員アンケート結果について 議　　題 (1)令和4年度　事業計画骨子案について	8名
第9回	令和4年 3月18日(金)	議　　題 (1)第3回正副部会長・正副分科会長会議の 進め方について (2)その他	9名

(3)正副部会長・正副分科会長会議

＜第3回　正副部会長・正副分科会長会議＞

【会議内容】

議　　題　　(1)令和3年度　事業報告(案)について
　　(2)令和4年度　事業計画(案)について

意見交換

日　時	令和4年3月18日(金)　16:00～17:00
場　所	北海道経済センター　8階　Aホール
出席者	21名

(1)カーボンニュートラル推進事業①

「気候変動対策行動計画」の推進に協力しながら、カーボンニュートラルを切り口とした新たなビジネスチャンスを創出するため、下記の通り事業を実施した。

事業名	事業者向けゼロカーボン(カーボンニュートラル)対策・状況調査アンケート		
時　期	令和3年4月19日～5月19日		
回答数	142件	共同実施	札幌市

事業名	札商カーボンニュートラル推進事業『脱炭素セミナー』		
日　時	令和3年5月26日(水)	実施方法	オンライン配信
内　容	『札幌市気候変動対策行動計画」及び「札幌市気候非常事態宣言」について』 札幌市環境局 環境都市推進部　環境政策課 環境政策担当係長 佐竹 輝洋 氏 『カーボンニュートラルに向けた取り組みについて』 トヨタ自動車㈱　北海道営業部　担当部長　鈴木　陽一　氏 『再生可能エネルギーの導入拡大に向けた太陽光発電及び蓄電池システムの共同購入事業について』 北海道 環境生活部環境局 気候変動対策課 ゼロカーボン推進係 主査 漆崎 康司 氏 『省エネ最適化診断について』 (一財)省エネルギーセンター北海道支部　事務局長　小川　宏之 氏		
参加者	141名		
共　催	札幌市、北海道		

(1)カーボンニュートラル推進事業②

事業名	札商カーボンニュートラル推進事業『第2回脱炭素セミナー』		
日　時	令和4年3月16日(水)	実施方法	ハイブリッド(会場・オンライン配信)
内　容	『寒冷地におけるZEBの建設事例　～札幌三建ビル～』 三建設備工業(株)技術統括本部 つくばみらい技術センター長　佐藤 英樹 氏 『再生可能エネルギー100%電力提供・導入事例紹介』 (株)エネコープ　代表取締役社長　渡邉　美彦 氏 『令和4年度のZEB・ZEH補助金について』 『再エネ電力利用拡大に向けた札幌市の取組について』 『水素ステーションの新設の概要(中央体育館跡地)』 札幌市環境局　環境都市推進部　環境エネルギー課/環境政策課　担当者		
共催	札幌市		
参加者	88名		

事業名	『札幌ゼロカーボン推進ネットワーク』Webサイト開設
時　期	令和4年3月31日開設予定

(2)BCP(事業継続計画)の策定支援

専門家や支援機関と連携し、自然災害及びコロナウイルス等の感染症拡大時における、事業継続または早期復旧を可能にする方法や手順を定める計画の策定支援を行った。

＜事業継続力強化計画策定セミナー＞

	第1回	第2回
日　時	令和3年11月16日(火)　14:00～15:30	令和4年1月19日(水)　14:00～15:30
内　容	『災害等(感染症対応含)への対策計画＝「事業継続力強化計画」策定のポイントについて』 経済産業省北海道経済産業局　産業部　中小企業課　総括係長　高橋　俊弘　氏 『損害保険(ビジネス総合保険)活用による復旧事例紹介』 東京海上日動火災保険株式会社 広域法人部 次長 中村　郁雄　氏	
参加者	16名	10名

＜事業継続力強化計画策定ワークショップ＞

	第1回	第2回
日　時	令和3年11月29日(月)　13:30～17:00	令和4年2月3日(木)　13:30～17:00
内　容	『事業継続力強化計画策定演習』 (独)中小企業基盤整備機構　北海道本部　中小企業アドバイザー　早坂　展　氏	
参加者	7名	9名

(3)デジタル化促進支援事業①

中小企業のデジタル改革(DX)を推進するため、自社に適したデジタル技術導入の支援やAI等の先進技術について情報提供や個社支援を行い、中小企業が目指すデジタル技術を活用したビジネスモデル変革の機会を提供した。

＜AI実装によるDX推進～中小企業のAI技術活用セミナー＞

日　時	令和3年7月15日(木)	視聴者	130名

＜AIエンジンのケーススタディと中小企業での活用の可能性＞

	第1回	第2回
日　時	令和3年8月24日(火)	令和3年9月2日(木)
視聴者	36名	30名

＜DX推進に向けたクラウド活用セミナー＞

	第1回	第2回
日　時	令和3年8月26日(木)	令和3年8月31日(火)
視聴者	20名	11名

(3)デジタル化促進支援事業②

＜生産性向上事例紹介セミナー＞

	第1回	第2回
日　時	令和3年12月3日(金)	令和4年2月15日(火)
内　容	「老舗企業が決めたDXへの一歩」	「中小企業の活路は“DX”にあり！」
視聴者	40名	23名

＜生産性向上委員会　生産性向上事例紹介セミナー＞

日　時	令和3年12月10日(金)	視聴者	50名
内　容	第1部 「観光タクシー事業のクラウド化による生産性向上・事業拡大」 第2部 「アジャイル方式による短期開発、生産・商談状況の“見える化”」		

＜地域DX推進セミナー＞

日　時	令和4年2月8日(火)	視聴者	123名
内　容	「コープさっぽろ」のDXの順番を赤裸々に話します」		

(4)働き方改革への対応推進

働き方改革関連法施行により、長時間労働の是正や同一労働同一賃金、柔軟な働き方への環境づくり等が求められていることから、事例紹介・セミナー等を通じ企業の取り組みを支援した。

事業名	「同一労働同一賃金」適用セミナー		
日　時	令和3年6月22日(火)	参加者	23名

事業名	働き方が変わる人事考課のススメセミナー		
日　時	令和3年7月27日(火)	参加者	11名

健康企業宣言運動

会員企業に向けて、従業員への喫煙率改善、メタボ率改善、歯科健診受診などの健康プランを検討頂き、各事業所の取組み内容を健康企業宣言として当所ホームページ上に掲載し、広く周知をした。
　＜登録企業＞426社(令和4年3月31日現在)

ストレスチェック制度の普及

従業員数50名以上の企業に義務化されているストレスチェックの会員向けサービスの利用促進を図った。
令和3年度　申込企業:5社　(令和2年度　申込企業:5社)

札幌市がん対策認定企業

企業における「がん患者の治療と就労の促進」を図る「札幌市がん対策認定企業制度」の申請窓口として、当所会員企業への周知を図った。 令和3年度　認定企業:9社　(平成29年度からの累計:57社)

（5）補助金・助成金に関する情報提供

国・道・市などの補助金・助成金に関する公募情報の告知や、これらを活用するためのセミナー等を通じて情報提供を行った。

事業名	IT利活用促進事業費補助金　公募説明会		
日　時	令和3年5月31日（月）	視聴者	123名

札幌市企業支援施策開設動画

札幌市の補助金・助成金を中心に、当所ホームページにて各種支援策の動画を配信した。

掲載場所：トップページより【令和3年度 補助金等各種支援について】

視聴回数：7,020回（令和4年1月31日現在）

国・道・市の支援金情報の提供

国・道・市の支援金や関連する情報を部会役員へ随時メールにて配信した。

(6)人材確保・育成事業①

コロナ禍における採用市況を踏まえて、オンラインを取り入れた企業説明会や各種セミナーを実施する他、自社採用サイトや動画を活用した企業の周知力強化を支援。
加えて、在籍型出向制度の利用促進や、首都圏イベントにてUIJターン相談ブースを試行的に出展する等、様々な角度から事業展開を行った。

＜高校生向けインターンシップ事業＞

受入先登録企業	80社
受入対象	延べ6校139名

＜高校と企業との就職情報交換会＞

日　時	令和3年7月1日(木)・2日(金)
参加者	【高校】延べ19校　【企業】延べ61社

＜高校教員向け業界セミナー＞

日　時	令和3年7月2日(金)
参加者	71名

＜教職員向け業界研修への講師派遣＞

日　時	令和3年8月31日(火)
参加者	北海道札幌南陵高等学校 職員24名

(6)人材確保・育成事業②

＜高校出張型企業説明会＞

学校名	北海道清水高等学校	北海道札幌琴似工業高等学校
日　時	令和3年6月15日(火)、7月20日(火)	令和3年6月29日(火)
開催方法	オンライン配信	北海道札幌琴似工業高校2階 電子計測実習室にて
参加者	【生徒】総合学科人間生活系列3年生2名 【企業】2社	【生徒】情報技術科2～3年生91名 【企業】7社

＜高等学校における就職指導に関する意見交換会＞

日　時	令和3年10月18日(月)
参加者	【高等学校長協会】 高等学校長(札幌南陵、札幌西陵、千歳北陽、豊富)4名

＜採用PR動画制作プラン＞

内　容	社員や経営者等のインタビュー映像を中心に仕事風景や社内を伝える動画を制作
利用者	4社

＜学生による企業の魅力発信プロジェクト(M－PRO)＞

日　時	令和3年7月3日(土)～10月10日(日)
参加者	【大学】5校／2～3年生32名 【企業】9社

(6)人材確保・育成事業③

＜人材採用力・人材育成力強化に向けた専門家派遣＞

日　時	令和3年7月～令和4年2月
利用者	9社(全22回)

＜採用・育成力強化セミナー＞

セミナー名	人材確保支援セミナー	人材育成力強化セミナー
日　時	令和3年6月28日(月)	令和3年7月12日(月)
参加者	49名	49名

セミナー名	自社採用サイト改善プログラム		
勉強会①	令和3年7月29日(木)	参加者	延べ21社27名
勉強会②	令和3年10月26日(火)		
勉強会③	令和4年1月25日(火)		
個別相談会①	令和3年8月3日(火)～5日(木)	参加者	延べ15社
個別相談会②	令和3年11月4日(木)～5日(金)		
個別相談会③	令和4年2月3日(木)		

(6)人材確保・育成事業④

＜業種別オンライン合同企業説明会＞

日　時	令和3年8月26日(木)～27日(金)
参加者	【学生】延べ304名　【企業】延べ55社

＜シニア人材対象　合同企業説明会＞

日　時	令和3年11月8日(月)
参加者	【求職者】56名　【企業】18社

＜北海道まるごとフェアinサンシャインシティ2021「札幌で働こう！UIJターン相談コーナー＞

日　時	令和3年10月7日(木)～11日(月)
来訪者	延べ45名

＜雇用を守る出向支援プログラム(在籍型出向制度)の周知＞

コロナ禍による業務稼働率の大幅な低下に伴い、一時的に人材過多となった企業の雇用維持を目的に、(公財)産業雇用安定センター北海道事務所と連携の下、在籍型出向制度を利用したい人材の送出企業と受入企業より、申込を当所ホームページ上で受け付けた。

開　始	令和2年11月～		
送出企業	23社	受入企業	56社
成　約	21件		

(6)人材確保・育成事業⑤

＜お仕事アカデミー＞

業界団体や企業の協力の下、札幌市内の小学校で高学年の児童を対象に、仕事体験の機会を提供した。

学校名	札幌市立新琴似小学校	札幌市立真駒内桜山小学校
日　時	令和3年11月17日(水)	令和3年11月24日(水)

＜はたらく大人をクローズアップ！キャリアリサーチコンテスト＞

札幌市内中学生を対象に、地元で働く大人や地場企業の仕事内容等を調査したレポート作品を募集し、上位3作品を選考、表彰した。

募集期間	令和3年11月1日(月)～12月24日(金)
最終審査会	令和4年2月8日(火)
授賞式	令和4年2月26日(土)
応募数	182作品・455名
後援	札幌市教育委員会

(7)部会親睦・交流事業(部会役員親睦ゴルフ大会　等)　※中止

(8)会員表彰式・会員新春交歓会　※中止

(9)部会ニュースの発信(事業案内・活動報告)

令和3年4月号より、一般会員を含め広く各部会の活動状況報告・事業開催案内を行うため、
当所ホームページへの公開を行った(毎月15日に公開)。

掲載場所:トップページより『今月の部会ニュース』